

第 57回 白樺高等養護学校 学校祭を終えて

『「新時代最高の学校祭」～infinite possibilities～』をテーマに11月17日、18日の二日間、学校祭が行われました。今年度も保護者のみの公開とし、開催することができました。

17日の学校祭1日目は、実行委員会によるオープニングイベントが行われました。実行委員が作成したオープニングムービー、ダンスから始まり、全校クラス対抗のビンゴ大会は司会進行に合わせて大変盛り上がりしました。

毎年行われる部活動や全校活動の発表に加え、今年度は有志の発表が行われどのグループも学校祭を盛り上げようと練習の成果を出し切り、オープニングイベントを更に盛り上げる素晴らしいものとなりました。

18日の学校祭2日目は、1、2年生はステージ発表、3年生は模擬店、イベント活動が行われました。キッチンカーでの販売もあり、おいしい物を食べながら学校祭を楽しむことができました。

1 年生



1年生の劇「世界はひとつ、心もひとつ」は、2年生にある見学旅行の見学先をめぐり、友情の大切さを教えてくれる感動的なステージ発表でした。

2 年生



2年生の劇「空に笑えば」は、将来に悩む生徒と周りの先輩や友人を巡り、友情と信頼や自分と向き合うことの大切さをテーマにダンスありパフォーマンスありのステージ発表でした。

3 年生



3年生は、ケーキや飲み物の販売活動、おばけやしきや縁日等のイベントを行いました。イベントでは生徒が積極的に活動し、参加した生徒や保護者を大変楽しませることができました。

2日目の午後からはエンディングとして、教員によるバンド演奏で会場が熱く盛り上がりしました。そして、学校祭のテーマでもあるAdo「新時代」の曲に合わせて実行委員を中心としてダンスが始まると、全生徒がリズムに合わせて手拍子を取り、体育館全体が盛り上がりしました。

保護者の皆様、地域の皆様の御理解と御協力のもと、二日間の学校祭を無事終えることができました。心から感謝申し上げます。